



代田・九条の会News

第 5 号

2009/04/14

発行・編集
代田・九条の会
小澤 清子
菊池 政枝
伊東 宏



代田・九条の会 予定

4月29日(水・休日) 憲法のつどい

映画とお話：軍隊をすてた国：コスタリカ

とき：午後1時30分から午後4時30分頃まで

ところ：代田教会 礼拝堂 代田2丁目17-14

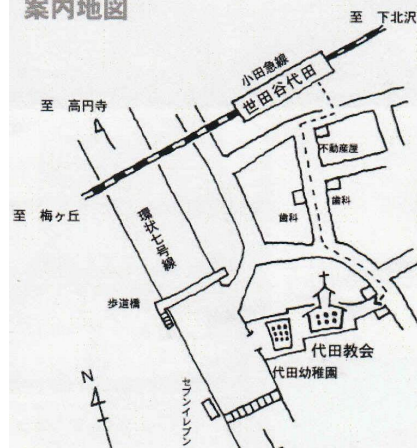
参加費：500円

映画：ドキュメンタリー「軍隊をすてた国」：コスタリカ

お話：山本洋子さん（この映画の監督）ほか

詳しくはピラで

案内地図



映画：「軍隊をすてた国」の紹介

企画した 早乙女勝元さん の文から

(前略)

コスタリカ憲法12条に「常備軍廃止」が明記されたのは1949年のことで、日本国憲法より2年遅れである。以来、この国は軍事費ゼロのまま、他国の軍事基地もなく、積極的な非武装永世中立宣言を掲げて、中米和平のまとめ役になってきた。

ホントかねという思いで、すぐコスタリカ取材し、「軍隊のない国コスタリカ」(草の根出版会)をまとめたのが97年夏のこと。助手がわりに娘、愛が同行したが、それが尾を引くことになる。

軍隊のない国は、世界にまだいくつか発見できる。平和条項を盛り込んだ憲法を持つ国も珍しくないが、戦力不保持＝軍隊は持ちませんと憲法に明文化した国は、日本とコスタリカだけだ。コスタリカに立てば日本が見えるので、映像にして広く紹介する意味と価値がありはせぬか。

(略)

私が出した唯一の条件は、沖縄の仲村清子さんの出演くらい。彼女は95年の少女暴行事件を機に開かれた県民総決起大会で、「基地のない沖縄を」と訴えた当時の高校生だ。本当は私も一緒に出たかったのだが、まあ、仕方あるまい。

企画から二年余、世紀も新しくなり、アメリカでのテロ事件を契機にして、自衛隊が海外の戦争支援に初出動する事態となった。この日この時、映画「軍隊をすてた国」は、日本はこれでいいのかの一矢を放つことだろうし、放ってほしいと思う。

監督：山本洋子さんの紹介

1941年東京生まれ。女性、教育、平和を軸にすえて、記録映画・テレビドキュメンタリーを監督。劇映画・アニメーションの脚本も多数手がける。主な作品に「この手で未来をーケニアの女たちー」、「夏雲ー逝きしものへのレクイエム」、「みすてられてたまるものかーハイカラおばあちゃんの熱い日々ー」(テレビ東京)



～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめてみましょう ～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++

東京大空襲の思い出

浅井 豊子 (松原在住)

昭和二十年三月九日夜半、空襲警報が解除になり、ヤレヤレとふとんに入ってまもなく、ゴーとかザーとかの音にびっくりして外へ。サーチライトの交差する中を、大きな銀色の翼を光らせて、操縦士の顔が見えるほどにB29が来ました。ヒュー、ザーの音のあとは火の海。近くの小学校に逃げましたが、そこも危ない、と上野の山へ。立ってられない程の冷たい強風の中、大勢の人が無言で立ちすくんでいました。

焼け跡は何もなし。防火用水の水は半分に、金魚が死んでいました。お湯になったのでしょうか。お釜も半分溶けてころがっていました。こんな火力も知らないで、バケツ・リレーで火を消す練習をしていたのですから、いやになりました。

昼過ぎ、妹と二人、目が痛くて医者に。目を押さえた人の長い行列ができていました。その中に、女の赤ちゃんをおんぶしていた若いお母さんのねんねこの右半分が焼け焦げていて、赤ちゃんの足が血まみれになって、背中赤ちゃんは亡くなっていました、それをみても皆無言で声をかける人もなく、また、かけられませんでした。

しっかりと子どもを抱えて、真黒になって亡くなっていたお母さんも見ました。薪かと思ってまたいでよけたのが、足であったり手であったり。そのときの光景は今でも忘れられません。

六十四年前の戦争を忘れて困った事をやりたい人や国があります。ぜったいにダメです。世界に誇れる九条はなんとしても守りましょう。

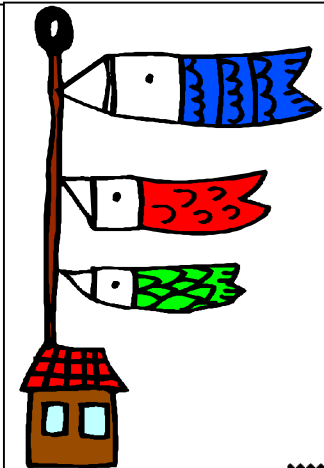
紹介

5月3日(日) 12:30開場 13:30開会 生かそう憲法、輝け九条2009 5・3憲法集会
日比谷公会堂 → 銀座パレード 2009年5・3憲法集会実行委員会
スピーチ: 落合恵子、益川敏英、福島みずほ、志位和夫

守れ!雇用と福祉 人間らしく平和に生きたい
いらぬ!ソマリア「海賊」新法と派兵恒久法 終わらせよう!アフガン戦争
始動NO!憲法審査会

6月2日(火) 18:30開会 九条の会講演会 - 加藤周一さんの志を受けついで
日比谷公会堂 前売券1000円(当日券1500円)
講演: 井上ひさし、大江健三郎、奥平康弘、澤地久枝
うた: 「さくら横ちょう」(詩・加藤周一 作曲・別富貞雄) ソプラノ・大橋ゆり

以上の企画が各団体で計画されています。興味のある方は、参加されてはいかがでしょうか。



第4回世話人会開催のお知らせ

日時: 5月16日(土) 10:00~12:00
場所: 代田南地区会館 (代田1-21-11)
議題: (1) これまでの活動の報告
(2) 活動の予定 ほか

お願い: 平和や憲法に関して感じていること・意見、戦争の体験などを掲載していきたく思いますので、原稿をどしどしお寄せください。おまちしています。

日本国憲法

- 第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない